

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 多機能型通所支援事業所さくら

公表日 2025年 3月 26日

環境・体制整備	チェック項目			工夫している点	課題や改善すべき点
		はい	いいえ		
	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 特性に応じて児童を組み合わせたり、部屋の使い方を時間を決めるなどして調整している ● 規定に基づき、発達支援室の確保をしている ● それぞれの利用児童が特性に応じて活動ができるように、活動場所をそれぞれ分けていていると感じる ● グループ分けを行い活動している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 部屋数は多いと思う。クールダウンできるような個室があると良いと思う ● 毎日ではないが、長期の休みの際には、施設外活動を2班に分け実施されますが、学習指導の際は狭く感じる ● 個室が少ないので目的別に部屋を確保できない時があります ● 個別対応のスペースはあるが、特性に応じた支援のためのスペースが十分ではない
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 特性に合わせてメンバー構成を行っている ● 担当職員が決まっているので、職員も利用者も関わりやすくて良いと思う ● 子供の状況に応じてその日の担当する児童を調整されていると感じる ● スタッフ間でその都度、児童の状態に合わせて対応を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の急なお休みが多かったため、余裕を持った人員確保が必要 ● 急な暴力が見られる子は一対一で対応できると良いと思います ● 配置数は適切に取れているが、職員の急な休みによる人員の調整に配慮を行った。もう少しゆとりのある職員数が理想 ● 少人数体制で活動しやすいが、子どもによっては特性に応じて更に体制の工夫が必要と感じる
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 台所にも鍵をつけたので良かった ● 絵と名前が書かれた紙が貼ってあるのでわかりやすい ● 児童にわかりやすいように活動場ごとに名称の掲示を行っている。また、特性ごとの空間確保ができるように仕切りやドアを設けている ● 段差などはあるが、声掛けや見守りにて安全に努めている ● 活動場所が明確 	<ul style="list-style-type: none"> ● テラスへの入り口に段差があるが、改善できない作りである ● ある程度の構造化や個別化がなされ、情報伝達の方法も可視化されているものの、毎日全て適切になされているかは難しい ● バリアフリーに該当する児童がこれまでにないため、バリアフリーの設備は整備されていない ● 活動場所が明確であるが、子どもの特性によっては更なる明瞭化が必要と思う
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に換気を声掛けし、毎日掃除を行い、長期休みの際におもちゃなどの消毒を行っている ● 部屋が分かれているので、それぞれに活動しやすい ● 日常的に掃除等はきちんとされており、特に問題はないと感じる ● テラスで運動スペースや映画が見れる設備を設けている ● 毎日の子どもたちの掃除と職員による消毒、掃除、整理整頓にて清潔に保っている ● 毎日事業所内の清掃を行い、清潔な空間が保てるように配慮を行っている。その日の活動や特性、児童の組み合わせで使用する空間を分けて活動している ● 個々の特性に合わせて、グループに分かれ活動している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童が不安定な時に、他の児童にも騒々しさが伝わってしまう ● 不穏時のクールダウンエリアの明瞭化が必要と思う
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 静養室を必要に応じて個別活動で対応している ● 子供達が落ち着いて活動できるよう個室になっている ● クールダウン室を設けている ● 特性やその日の体調などで個別支援を行う部屋を設けたり臨機応変に対応できていると思う ● 静かな環境を作り課題に取り組めるよう努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別の部屋の使用の制限はないが、数人の児童が使用する際には厳しいように感じます ● 個室が少ないので難しいところがあります ● 個別エリアはあるが、使用しやすいとは言えない

業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当者会議の内容を閲覧できる状態になっている ● モニタリングの結果については、都度回覧を行って情報共有ができています ● 業務改善には、職員会議で広く職員の意見を募っている ● 会議などがあった後にはまとめられたプリントを全員が確認するようになっていて把握しやすいです ● 全職員に業務改善を行うべき点があれば通知を書面・LINE等を用いて発信している。また、改善で問題があればフィードバックをもらい改善を重ねている ● 問題点などは、その都度話し合いを行い周知している ● 個別支援計画など、全スタッフが目を通して支援を行うよう工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員全体での話し合いが必要だと感じる ● モニタリングの結果について、個々人の目標等についての情報共有が不十分を感じる ● 現状で良い
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族交流会で家族の意見の回答を紹介して改善点も提示している ● 保護者にアンケートを取り、その結果を見て改善を行っている ● 定期的に保護者の方に意見を聞いているので把握しやすいです ● 毎年必ず評価表による保護者評価を行っている。改善点を書面で通知したり、4月の家族交流会の際に写真や図を用いて改善点の説明を行っている ● 保護者の皆様の声を聞き改善に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護者向けの評価表については、理解していないので説明が必要 ● 保護者によって意向をしっかりと伝えてくれるご家庭もあれば、全く意思表示がないご家庭もあるので意向確認の方法などに工夫を要する ● 現状で良い
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月職員会議を行い、子供の対応の検討を行っている ● 意見交換などその都度行っている ● 月一回の職員会議と毎日のミーティングで、職員の意見を把握して、業務改善に努めている ● 定期的に職員の意見を聞いてまとめてくれるため意見を伝えやすいです ● 職員が不安になったことや改善すべき点を見つけた際は適宜上司に報告して改善点の検討を行って実行している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体での話し合いも行うことができるとより良くなると思う ● 正職の方は毎月されますが、パート職の方の参加が可能であれば、意見交換ができて、業務改善につながるのでは ● スタッフ会議が行われている ● 現状で良い
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ● より良い支援ができるよう業務改善に努めている ● 監査などあった際は、改善点など全スタッフに周知されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関わりがない ● 第三者の意見があるとより良くなると思う ● 第三者による外部評価がなされているかが分かりません ● 第三者による外部評価は、必要だと思う ● よくわかりません ● 第三者機関による外部評価の実績はない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修行って資料の閲覧を行っている ● 外部の講習には、積極的に職員を派遣しており、講習費は会社負担、講習日は出勤扱いにする等配慮している ● 一年に一度研修の機会があるため有難いです ● 毎年利用児童の事例検討会を外部の専門アドバイザーに委託し職員研修を開催している。常勤、非常勤問わず参加している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員全体での会議を定期的に行っていけるといいと思う ● 部外研修については1回実施されましたが、部内研修については実施できなかったのでは。ネットを活用しての部内研修等を実施できたらいいと感じる ● 発達障害関係の研修への参加が増えたらいいと思う ● 現状で良い
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月子供たちのスキルトレーニングを計画し実施している ● 話し合いを行い作成することができている ● 特に家族の意見や本人の情報に応じて、チェック表を作成し、毎回確認して、意識付けを図っている ● 支援プログラムに関しては、テイロボを通じて公開している ● 事業所で策定した支援プログラムをホームページやSNSを通して発信している ● テイロボを使用して公表できている 	<ul style="list-style-type: none"> ● なし 	

12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● アセスメントシートのリニューアルを行った ● 話し合いのもと行うことができている ● 作成したアセスメントは、職員に回覧して、意見を集約し、計画作成のベースにする ● 定期的に行われていると思う ● 半年に1回アセスメントやモニタリングを行い、アセスメントの結果をもとに必要な支援を職員会議で検討し、個別支援計画の策定を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● アセスメントについてはどのように行われているかわからない ● 現状で良い ● 分かりません
13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 話し合いの場を設けて話し合いを行っている ● 正職の方は定期的な会議がなされており、計画作成について意見が反映されているが、パート職は参加しないので、結果を踏まえた支援になっている ● 計画作成会議にて様々な職員の意見を集約して、計画を作成している ● 常に情報の共有がされている ● アセスメントの結果や日々の活動の様子等をふまえて継続性の高い支援を行えるように計画の検討を行っている。策定の際は児発管や担当職員、その他の職員の意見を踏まえて計画している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作成する際に、全スタッフの共通理解があるかどうかはわからない ● 現状で良い
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別目標シートを具体的に提示して、児童及びスタッフが閲覧できる状態にした ● サービス計画を掲示して共有している ● モニタリング表や担当者会などの結果を回覧することによって、共有されている ● 作成した計画は、職員で回覧し、情報を共有している ● 情報共有がしっかりされている ● 作成した個別支援計画を書面で全員が閲覧（確認欄に署名）してからファイリングする流れを取っている ● 活動計画などに沿って、取り組んでいる ● 計画に沿って、個別で対応されている ● 全スタッフが一覧できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状で良い
15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 日々行動観察を行い記録できている ● 児童の行動に関しては、アセスメントを通じて振り返りを行なっている ● 標準的なアセスメントツールや自社で策定したツールを使用して児発管がアセスメントやモニタリング、計画の見直しなどを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 判断が難しい ● よくわかりません ● 標準化されたツールについてはわからない ● 現状で良い
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 話し合いを行い支援内容を定めることができている ● 定期的に環境整備として地域のゴミ拾い活動を行っていたり、文化祭に作品を出展したりしている ● 具体的な支援内容が設定されている ● 個別支援計画策定の際は最低限本人支援2項目、家族支援、地域支援の内容を押さえて策定するようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域交流の活動をもっと増やしていきたい ● 地域支援、地域連携の機会を増やす事が出来ればいい ● よくわかりません ● 中学生などに対しては、特性プラス年齢に応じた支援が必要と感じる ● 現状で良い
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 話し合うことができている ● 早め早めに職員が材料を準備したり、事前にやる活動を実際に実施し、児童がわかりやすいように工夫がなされている ● 支援計画に基づき、職員で話し合っ活動プログラムを決めている ● 年間、月間の活動は職員会議で話し合いを行って職員同士で無理のないかつ効果的なプログラムとなるような立案を行っている ● 興味が持てる活動を話し合い立案している 	<ul style="list-style-type: none"> ● SSTのファイルをもっと活用してほしい ● よくわかりません ● 発達障害関係の研修への参加が増えたらいいと思う ● 現状で良い

適切な支援の提供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月話し合いで月間スケジュールを作成している ● 話し合いをして決めることができています ● 毎月いろいろな活動メニューを提供していると思われる ● 活動プログラムに関しては、実施した後に、その内容について振り返りを行い、検証して、随時見直しを行っている ● いつも違う活動をしている ● 季節の行事を織り交ぜながら利用児童が飽きないようなかつ楽しめるプログラム策定を行っている ● その時々イベントなどを検索して提供している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状で良い
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● お子様の状態で担当者を変えたり、当日のプログラムを変更している ● 話し合いを行い計画を立て支援することができています ● 時間を分けて、個別活動と集団活動の時間を設けてサービスを実施している ● 5領域の内容に当てはまるようにしながら個別・集団で活動を分けて作成を行っている ● 個別活動、集団活動と子供の意見も取り入れながら支援に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人において対応できている時とそうでない時があるのでなんとも言えない ● 特にありません ● 現状で良い
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体メールを活用して連携できている ● 仕事の開始前には、活動の内容と担当のメンバリングについて連絡が入る。必要事項や留意事項等もLINEで連絡あり ● 毎日の活動についてミーティングで確認し、児童ごとに担当職員を決めて支援している ● 朝の申し送りの際にLINEで全職員に日々の職員ごとに担当や支援の内容を提示して共有を行っている。出社の際も口頭で再確認を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 常勤のみの話し合いが多く、パートさんまで情報を伝えられなかった時がある ● 出勤時間が合わない時もある ● 特記事項に関しては、引き継ぎ簿などあればさらに徹底されると思う ● 現状で良い
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	5	<ul style="list-style-type: none"> ● 残った職員で共有し、次の日の職員につながるようになっている ● 送迎後に、その日の活動の振り返りを行なっている ● 当日の支援に問題点や改善点がなかったか、良かったことなどを報告して次の日の支援に役立てている 	<ul style="list-style-type: none"> ● その日の振り返りを就業終了前に行いたい ● 振り返りの時間が取れてないので、時間の調整を行うか、気が付いた点等をメモしたりしてみる ● 必ずではないが、支援の振り返り等話し合う機会はある
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当児童を決めることで、その日の記録をしっかりと記録することができている ● テイロボの記録については毎日実施している ● 児童の担当職員が、児童の活動内容を記録し、併せて写真も撮影して、毎日ご家族に報告している ● 毎日記録を徹底されている ● 毎日利用児童の支援記録をとり、保護者にオンラインで内容の確認・サインの入力ができるような体制作りを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 先日の様子をもっと簡単にわかるようにしたい ● 支援の検証等に活用できているかは疑問 ● 記録はとっているが、改善につなげられているかはわからない ● 現状で良い
適切な支援の提供	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切な見直しができている ● 管理者平原がご自宅を訪問し、ご家族にモニタリングを行い、その結果を職員で回覧して意見を集約して、計画の見直しに繋げている ● 定期的にモニタリングをされている ● 半年に1度計画の見直しが行われる際に、児発管がモニタリングを行い、アセスメントツールなども使用しながら保護者、本人と計画変更の必要性を検討している ● 問題点などその都度情報共有している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 見直し等に参画してないので分かりません ● 現状で良い
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援を行うことができています ● 毎回いろいろな活動メニューを設定し、1回で2項目が導入されている事もある ● 4つの基本活動に応じた内容の活動を決めて、支援を実施している ● 自立支援をベースとしながら遊びや農業体験を踏まえ、本人に必要な活動を組み合わせる支援を行っている ● 活動計画に沿って行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本活動の内容を把握していなかった ● 現状で良い ● 見直し等に参画してないので分かりません ● よくわかりません

	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供が行いたい活動を子供たちの意見を聞きながら可能な限り取り入れるようにしている ● 毎日の活動が決められている中で自己選択できる活動も含まれている ● 調理活動のメニュー決めなど児童主体に話し合いで決めており自己決定の力を育てる支援をしている ● 毎日事業所で策定したプログラムを前半に行い、後半は各利用児童が自己選択・決定を行って活動できる時間を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> ● いつもではないが、選択肢があり ● 活動内容の選択肢はあるが、子どもが選択しやすいツールが必要と感じる ● 特にありません ● 現状で良い
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 行うことができている ● 主にサービス管理提供者が参加できている ● 児童発達支援管理責任者の平原が毎回参加している ● 児発管が基本的に参加しているが、事前に児童の担当が児発管に状況の報告を行っている ● 日々の情報共有に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 可能なスタッフが行けるように午前中に会議してほしい ● 特にありません ● 現状で良い
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係機関と話し合いを行うことができている ● 年2回の地域連携会議で学校関係者や保育園、行政などの関係者と交流の機会を設けている ● 連携して支援をされている ● 協力医療機関と連携を取りながら日々の支援を行っている ● 学校と連携し情報交換を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族からもっと情報をもらいたい ● 現状で良い
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● メールまたは電話で対応している ● 毎週時間割表を確認し、対応できている ● 毎月の行事の把握もできている ● 保育所等訪問支援を通じて児童の情報交換などができている ● 日々の支援の中で送迎の際に学校との情報交換を行っている ● トラブル発生の際も学校や保護者と連携しながら状況の整理を行って解決に向けて動いている ● 学校と連携を図っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校によって送迎時に担当が出てこないなどの温度差がある ● 現状で良い
関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族や相談委員等との共有はできている ● 保護者などを通じて情報を間接的に得ることはある ● 情報共有に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 就学するときに情報交流がない ● 保育所や幼稚園などとの情報共有ができていないところがある ● 直接のやり取りはない ● 就学前の施設との連携は今のところ事例がない ● 連携の機会はありません
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	7	<ul style="list-style-type: none"> ● 提供する体制は整えている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 移行した事例はない ● 事例がない ● 対象事例がない ● よくわかりません ● 事例がないため行っていない ● あまり例がない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	7	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業所の活動や支援計画などが事業所内で完結しているので、地域の児童発達支援センター等第三者の意見を聞くことは必要だと思う ● 地域の児童発達センターとの連携は今のところ事例がない ● 研修を行なっている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事例がない ● 分かりません ● よくわかりません ● あまり機会がない

関係機関や保護者との連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	2	7	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園で地域の子供と会ったときは一緒に遊ぶことがある ● 公園などにて地域の他の児童との交流に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日曜日の活動が多く参加できない ● 交流が難しい ● 施設内での時間が短く、地域の公園での活動の際に一緒に遊ぶ機会が少ない ● 長期休みの際に無理のないように、交流ができればいい ● 今後、地域の児童との連携も必要だが、時間や場所の問題などハードルが高い ● あまり機会がない
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ● 参加できている ● 年2回の連携会議に毎回参加している ● 地域の協議会の参加は毎年定期的に行っている ● 参加している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 午前中に会議行ってほしい ● 分かりません ● よくわかりません ● 参加についてはわからない
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供の状態に応じて電話で情報を伝え、直接本人の前では話さないように配慮している ● その都度行うことができている ● 毎回活動状況をテラポで報告し、家族も何かあれば、連絡されている。直接LINE等でのやり取りを行っている ● テイロボを通して、児童の状況を毎日写真付きでお伝えしている ● 毎日保護者が確認できるテイロボがあるので保護者からの連絡も確認できる ● 毎日オンラインでの記録や、送迎時の状況報告、緊急時の場合は電話で即時報告を行って課題整理や改善に向けた取り組みを行っている ● 送迎時など子供の様子など共有している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状で良い
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修等については全体LINEで情報周知している ● 家族交流会などを通して家族間での交流を図ることができている ● 年一回のご家族交流会において、事業所の活動報告や制度面の改正情報などを情報提供している ● 家族交流会を年に数回設けて児童の特性ごとに支援の方向性を説明したり情報提供を行う場を設けている ● 家族交流会にて行なっている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修会などの参加の機会がほとんどない ● わからない ● 情報提供に関して、よくわからない ● 現状で良い
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 契約時や保護者会などで変更点等の説明を行い同意を取っている ● その都度行うことができている ● 年度開始の月に家族に対し説明されている。途中で変更になった際も都度説明されている ● 利用契約時と制度改正時に御説明を行い、同意、署名いただいている ● 利用契約の際に説明を行っている。また、変更があった際は改訂の配布や説明をあわせて行っている ● 変更時など同意書にて確認している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特にありません ● 現状で良い
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 記録をもっと読んでいただき、家族からの意見も聞きたい ● その都度情報共有を行うことができている ● モニタリングや担当者会議の際には、できるだけ本人も参加するようにし、意向確認の機会を設けている ● 児童の特性も踏まえながら最善の支援の方向性を検討し、本人や支援に関わる全員の意見を交えながら作成を行っている ● 定期的に行なっている ● 子どもや保護者の意向がほぼ反映されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当者会等を通して意見や要望等を把握しているが、最善の利益の優先考慮の観点を踏まえているかは分からない ● 特にありません ● 現状で良い

38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 短期、長期計画を全スタッフが閲覧して、その月の目標などを決めて書く形を作っている ● 行うことができている ● 利用契約時、更新時などに管理者平原が放課後デイサービス計画を示して説明している ● 計画説明は必ず行っている。変更がなくても計画の見直しが行われる月には説明を行って同意をいただいている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 分かりません ● 特にありません ● 現状で良い
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 文献紹介や今までの経験からの事例などを通して、病院紹介を希望に応じて行っている ● その都度行うことができている ● サービス管理責任者や施設管理者、正職の職員が都度対応されている ● 電話やLINEなどでご家族から悩みについて相談があった際には、代表湯浅もしくは管理者平原が相談に応じて家族支援加算を算定している ● 学校や家などの情報を踏まえて連絡をとったりしながら相談を受け、親身になって話を聞いている ● 日々利用児童の保護者の悩みや相談に応じる体制を整えている。必要に応じて事業所に来所してもらったり、居宅を訪問して相談支援に応じている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一旦持ち帰り、スタッフ間で話し合いを行い問題解決に努めている ● 現状で良い
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 食育を通して、今年はお芋の収穫体験を行って、児童の日ごろの様子を見ていただいた ● 家族交流会などを通し行うことができている ● 芋掘りや野球教室など定期的にイベントを開催し、ご両親だけでなく、兄弟も参加できるようにし、交流の機会を設けている ● 家族交流会等でそれぞれの利用者の保護者が顔合わせしたり、コミュニケーションを取る機会を設けている ● 家族交流会を行なっている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 父母会についての事は分からない ● 保護者間の交流の場はあるが、きょうだいについてはわからない ● 現状で良い
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 苦情内容をまとめて情報交換している ● 対応することができる ● 連絡があった際には早期に確認し対応している ● 苦情があった場合は、代表湯浅もしくは管理者平原が事情を伺って、それに基づき調査、報告書を作成し、説明・謝罪などを行う ● 苦情があった際は事例の整理を行い、当日の担当者やその他の職員、上司が協力して解決に向けて全力で対応している ● アンケートをとり早急に問題解決に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特にありません ● 現状で良い
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● インスタ、ホームページにて事業所の活動の様子を配信するようにしている ● テイロボを使うことで行うことができている ● テイロボを活用すると共に、活動メニューに関して、必要に応じて、本人に説明し、プリントを持ち帰らせている ● テイロボにおいて月間の活動予定は公表しており、それ以外の情報もLINEやテイロボで情報提供、交流を行なっている ● HPやテイロボ、インスタグラム等を通じて、事業所での活動のお知らせや外部への発信等を適宜行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● よくわかりません ● わからない ● 現状で良い
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 行うことができている ● 職員の入社時に個人情報の取り扱いに関して説明して、同意署名を取っている ● 個人情報のある不要な書面などはシュレッダーを行っている。また、鍵付きのロッカーに保管している ● 適切に取り扱っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● よく分からない ● 以前の職場では個人の記録等のファイルを保存するキャビネットには、鍵が取り付けであった ● 場所が許されれば、個別台帳の保管場所を変えた方がよい ● 特にありません ● 現状で良い

保護者への説明等	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● イラストを活用して説明にしたり、回数を重ねての説明を実施。家族に対してはLINEやテラボを活用して意見や要望等聞いて、対応している ● LINEや説明書など文章でわかりやすく説明して、意思疎通を図っている ● いつでも話しやすいような体制整備を積極的に行っている ● 送迎時など子供の様子を報告している 	● 現状で良い
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7	<ul style="list-style-type: none"> ● 近所の方を招いて、一緒にゲーム等をしたり、おやつ等を作って食べて交流を図る ● 農業体験の際は地域の方に来ていただいて地域と連携を取りながら活動を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● こだわりや特性のある児童が多く、なかなか地域との交流を持ってない事例が多い ● 地域の活動に参加することができているが、事業所に招いての活動を行うことはできていない ● 以前は、避難訓練に地域の方を招くなど交流があったが、コロナ以降、その機会がなくなった ● 感染などの観点から、実施には至っていない ● 機会がない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害時などの訓練は定期的に行うことができている ● 年2回各種マニュアルに基づき、発生を想定した訓練を実施している ● 各マニュアルの策定を行い、定期的に見直しを行いながら訓練に役立てている。また、周知を徹底して全員が統一した理解をするようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に見直ししていく ● よく分からないが、避難は実施したことはある ● 年度開始時に家族が集まる機会があるので、冊子を配布し説明する ● 特にありません
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 充分できている ● 行うことができている ● BCPに基づき、災害発生を想定したマニュアルを作成し、ご家族に配布して、説明して、非常災害時に備えている ● 業務継続計画を策定して災害時等に対応できるような訓練や計画策定をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難訓練は実施されているが、それ以外の訓練については分からない ● 特にありません ● 会議等で決められている ● 子どもを交えての訓練が必要
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 内服変更の際は、スタッフで情報交換を行っている ● 勤務開始前に服薬の状況を確認し、服薬が増えたり、変更になった際は薬の情報が各自に報告されている ● 利用契約時や処方追加時に情報確認している ● 毎年年度初めにアレルギーや病状、症状、服薬を事前に確認している ● 機会を設けて定期的に確認している ● アレルギー児童については一覧表を作って提示し、食育活動の日には特に注意して声掛けしている 	<ul style="list-style-type: none"> ● てんかん時の対応など全員が理解できるような機会が必要だと思う ● 現状で良い
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 把握できている ● 食物アレルギーの方については連絡徹底されている ● 利用契約時や状態の変化時にご家族に確認して対応を行っている ● アレルギーが疑われる児童は必ず医師の指示書を持参してもらって対応している ● スタッフに周知している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特にありません ● 現状で良い
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 充分できている ● 安全管理に必要な研修を入社時に行い、必要な処置を講じている ● 安全計画マニュアルを下に研修や訓練を行っている ● その都度、危険なところは改善している ● 適時、防災訓練等を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体での研修訓練が必要だと思う ● 分かりません ● 特にありません ● 現状で良い
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全計画に基づき、必要な事例に応じて説明書を作成し、ご家族に説明している ● 安全計画を下に日々活動していることを保護者に周知徹底している。緊急時の対応についても毎年再確認している ● 周知している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族からの意見をもっと聞きたい ● できていると思う ● 分かりません ● よくわかりません ● わからない ● 現状で良い
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 事例が発生した場合は、ヒヤリハット報告書を作成して職員間で閲覧し、再発防止に努めている ● 事業所内での危険やリスクを共有し、再発防止が内容に改善を行っている ● 再発防止に努めている ● 全スタッフに周知され、再発防止に向けた取り組みを考えている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 車の乗車、降車のやり方を全スタッフ統一する必要がある ● 定期的に行うことが必要だと思う ● ヒヤリハットに関する項目がまだ十分に共有できていないのではないか ● 特にありません 	

非常時等の対応	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月事例検討を行っている ● 話し合いの中で行うことができる ● 毎年1回意識統一を図るために研修を実施。途中入職者は採用時に説明 ● 半年に一回実施している ● 毎年虐待防止研修を行って理解を深めている ● 勉強会を行なっている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 対処療法的な所がある ● 特にありません ● 現状で良い
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 充分できている ● 同意書を取って行っている ● 身体拘束を行う場合は、その必要性などについて職員間で十分検討し、ご家族に同意書に基づき説明を行い、同意を得た上で実施している。また、その内容について支援計画に記載し、必要性については随時見直しを行う ● 契約の際に身体拘束の同意書を取ってやむを得ない場合の説明や同意をいただいている ● 家族に十分に説明して同意書をいただき、安全に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 分かりません ● よくわかりません ● 現状で良い